

日本中国当代文学研究会
活動の記録 (1997. 4—1998. 3)

1. 例会

回	とき	ところ	例会内容	担当
113	97. 4. 19	駒沢大学	王晓明氏講演 80年代～90年代文学の情況	
114	5. 17	駒沢大学	①香港文学の現在 ②女性像に現れる伝統と現在: 王安憶について ③格非「辺縁」について	西野 藤重 下出宣
115	6. 21	駒沢大学	賈平凹創作道路	塩旗
116	7. 19	駒沢大学	①汪曾祺と新筆記小説 ②社会変革期と文学者の意識	松浦 釜屋
117	10. 25	駒沢大学	①「中国新時期文学中日学者対話会」の成果及び問題点について ②今後の例会活動と会報第12号編輯の計画	
118	11. 15	駒沢大学	「中国新時期文学中日学者対話会」の中国側の報告の検討 ①謝冕「詩歌告別八十年代」 ②張頤武「中国九十年代小説的三種趨向」 ③張志忠「尋根文学的深化和昇華—『長恨歌』、『馬橋詞典』論綱」 ④陳晓明「先鋒派之後一面对“現在”的小説叙事及其困境」	栗山 阪本 加藤 釜屋
119	12. 13	駒沢大学	「朦朧詩」から「後朦朧（新生代/第三代/後崛起）詩」へ—80～90年代新詩の行方	佐藤
120	98. 1. 17	駒沢大学	韓東「我們的身体」	下出宣
121	3. 19	駒沢大学	歴代作協大会について	釜屋

2. 精読会（原則として毎月第一土曜日に行う）

1997年 4月～9月 王蒙『白衣服与黒衣服』（『上海文学』1995-7）

1997年10月～98年3月 紅柯『美麗奴羊』（『人民文学』1997-4）

3. 作家紅影氏来会 1997年5月10日

4. 中国新時期文学中日学者対話会 1997年8月20～22日 於北京、首都師範大学

5. 北京大学中文系との交流 1997年8月23日 於北京大学中文系